

メコン地域経済回廊セミナーのご案内

日本アセアンセンター

事務総長 大西 克邦

メコン地域のいわゆる経済回廊の開発は、1992年に始まったアジア開発銀行（ADB）のGMS（Greater Mekong Subregion）プログラムによる支援もありインフラ開発については相当程度進展しています。その一方で、関係国間の通関手続きや車両の相互乗り入れなど、新技術の導入を含めてソフト面の協力の重要性がますます高まっております。

今回は、特に我が国の企業活動にとって大きな意義を有する南部経済回廊及び東西経済回廊について、昨年度、JETRO及び経済産業省による調査に参加した2社から、それぞれの最新の状況について、日本アセアンセンターのアセアン設立記念日事業の一環としてご報告を頂きます。また、講演後に参加者との情報交換会を実施します。

■日時：8月11日(水) 16時～19時（受付開始 15：30）

■場所：日本アセアンセンター内 アセアンホール
（東京都港区新橋6-17-19 新御成門ビル1F）
最寄駅：都営三田線「御成門」A4出口すぐ

■プログラム

（1）講演「メコン経済回廊の最新の状況と課題について」（仮）

16時～17時半

講師

（南部経済回廊）

松島 秀明 マネージャー

三井物産株式会社 物流本部 物流機能推進部 ロジスティクス推進室

（東西経済回廊）

福田 則保 マネージャー

山九株式会社 ロジスティクス・ソリューション事業本部

営業部 海外営業グループ

（2）質疑応答

17時半から18時

（3）情報交換会

18時～19時

アセアンホール内にて懇談

■参加者：製造業関係など中小企業を中心とした方々

■参加費：無料（定員100名 定員に達した場合締め切らせていただきます）